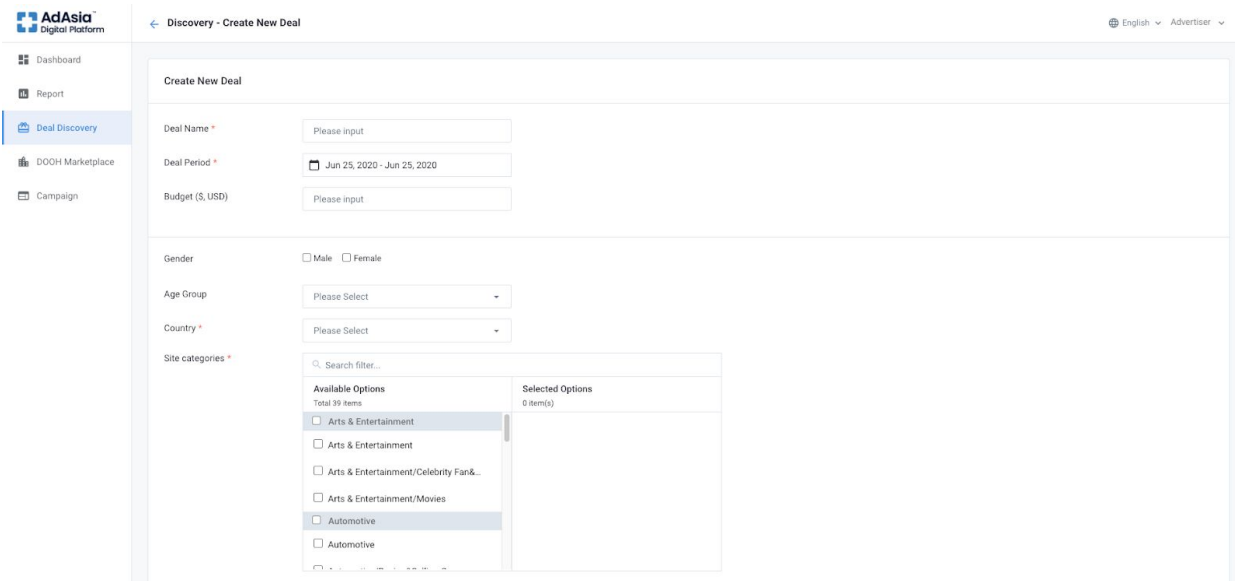


AnyMind Group、広告主や広告代理店がディスプレイ広告や動画広告の インベントリを自身で検索し、ピックアップしたアジアのメディアに PMP配信ができる「Deal Discovery」をローンチ 新たなPMP機能の拡充により、メディアバイイングにさらなる透明性を実現

2020年05月25日
AnyMind Group株式会社
CEO：十河 宏輔

AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、CEO：十河 宏輔、以下「当社」）は当社が保有する「AdAsia Digital Platform」において、新機能「Deal Discovery」の提供を開始いたしました。「Deal Discovery」によって、アジア市場をターゲットとしたマーケティングを行いたい広告主・広告代理店は「AdAsia Premium Marketplace」の保有するASEAN、香港、台湾など、アジアのプレミアムメディアにおけるディスプレイ広告や動画広告のインベントリを担当者自身で検索することができ、ピックアップしたメディアにおいてPMP(Private Marketplace)配信を行うことが可能となります。



「Deal Discovery」を活用することで広告主・広告代理店は、iQIYI（※中国本土以外）、タイのPantip、フィリピンのThe Manila Timesなど、アジア全域において月間合計1,180億のインプレッション数を誇る1,200社のプレミアムメディアに対して、PMP配信を行うことが可能となりました。

「Deal Discovery」はディスプレイ広告、動画広告、DOOH広告のキャンペーンやレポートを管理できる広告主向けデジタルプラットフォーム「AdAsia Digital Platform」に統合されています。また2020年3月、AnyMind GroupはPOKKT Mobile Adsの子会社化によって、アプリ内広告を中心としたサービス提供を拡大し、東アジア、東南アジアのみならず、インドとUAEへもリーチを拡大しています。

■「Deal Discovery」の活用によって実現できること

広告主・広告代理店は、カテゴリ別に広告枠やメディアを簡単に検索することができることに加えて、インプレッション、ビューアビリティ、サイト情報などのインサイトデータを取得することができます。これらのデータは、当社の媒体社向けソリューションである「AdAsia360」と連携することで精度の高い情報となっています。さらに、AdAsia Premium Marketplaceに参画するメディアは、AdlooxとIntegral Ad Scienceなどのアドベリフィケーションツールを導入しており、高いブランドセーフティを実現しています。「Deal Discovery」を通して、ディールIDが作成されると、広告主・広告代理店は自社が指定するDSP利用し、PMP広告の出稿を実施することができます。

<AnyMind Group 共同創業者兼CCO 小堤音彦のコメント>



「創業以来、当社はデジタルマーケティング領域における透明性を確保し、クライアントへの本質的な価値提供に努めてまいりました。さらに、私たちはウェブだけでなく、アプリやDOOHなど様々なインベントリーと連携し、バイイング機能を大幅に拡大してきました。「Deal Discovery」の機能追加によって、プレミアムメディアのバイイングを行う広告主や広告代理店に対して、シームレスで透明性が高く、迅速なPMP取引を提供していくことで、日本企業の世界に向けた挑戦を支援してまいります。」

■AdAsia Premium Marketplaceとは

アジア各国のローカルプレミアムパブリッシャーと広告主・広告代理店が取引できるAdAsia独自のプラットフォーム。AdAsia Display MarketplaceとAdAsia Video Marketplaceで構成されており、バナー・ネイティブ・動画などあらゆる広告フォーマットに対応しています。

■AdAsia Digital Platformとは

広告主・広告代理店が、当社独自のAdAsia Premium Marketplaceへの広告出稿、プレミアムメディアとのPMP取引、各広告プラットフォームレポートの一括管理、各クリエイティブフォーマットのレポート閲覧、DOOH（屋外デジタル広告）への出稿やレポートなどの機能を提供するデジタル広告プラットフォームです。

【AnyMind Groupについて】



2016年4月に設立されたAnyMind Groupはマーケティング、エンターテインメント、HR、そして“ものづくり”などの領域において、テックドリブンなソリューション提供を行っています。当社はシンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、カンボジア、マレーシア、フィリピン、香港、台湾、中国、日本、インド、UAEなど世界13市場に17拠点を展開し、750名以上の従業員が勤務しています。これまでに、LINE株式会社、未来創生ファンド、VGI、JAFCO Asia、日本郵政キャピタルなどから総額62.3百万米ドル（約68.6億円）の資金を調達しています。

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>

【本件に関する報道・メディア関係のお問合せ】

AnyMind Group株式会社

Communications（広報・PR）：風間(090-6516-9146)

メールアドレス：jp-pr@anymindgroup.com / moto@anymindgroup.com

電話番号：03-6384-5542